

第1回りくべつスポーツ交流の日 種目別実施要項

◇◇◇水泳記録会◇◇◇ 期日：8月26日（土）

1. 競技内容

- (1) 全競技タイムレースにより行い、1回スタートとする。
- (2) 最大4コースを使用する（プールフロア設置コース使用時も含む）。
- (3) (財)日本水泳連盟競泳競技規則に基づき実施するが、会場施設・設備の関係上ローカルルールを使用する。

2. 競技内容

- (1) 競技区分 小学生（各学年・男女別）、中学生（男女別）、高校生（男女別）
一般40歳未満（男女別）、一般40歳以上（男女別）
- (2) 競技種目 4泳法（自、平、背、バタ）25m・50m・100m・200m
個人メドレー 100m・200m
ビート板キック 25m
フリー・メドレーリレー 100m・200m
- (3) 競技種目の参加状況により他種目と同時スタートとする。
- (4) 参加種目は1人2種目までとする。ただし、リレー競技を除く。

3. 次第

| | |
|-------------|----------------------------------------|
| 9:00 | プール開館 |
| 9:10～9:50 | アップ |
| 9:50～10:00 | 開会式 競技役員・選手整列 大会長あいさつ 競技説明及び注意事項 |
| 10:00～11:50 | 競技開始 |
| 11:50～12:00 | 閉会式 競技役員・選手整列 副大会長あいさつ 事務連絡 |

4. 競技役員

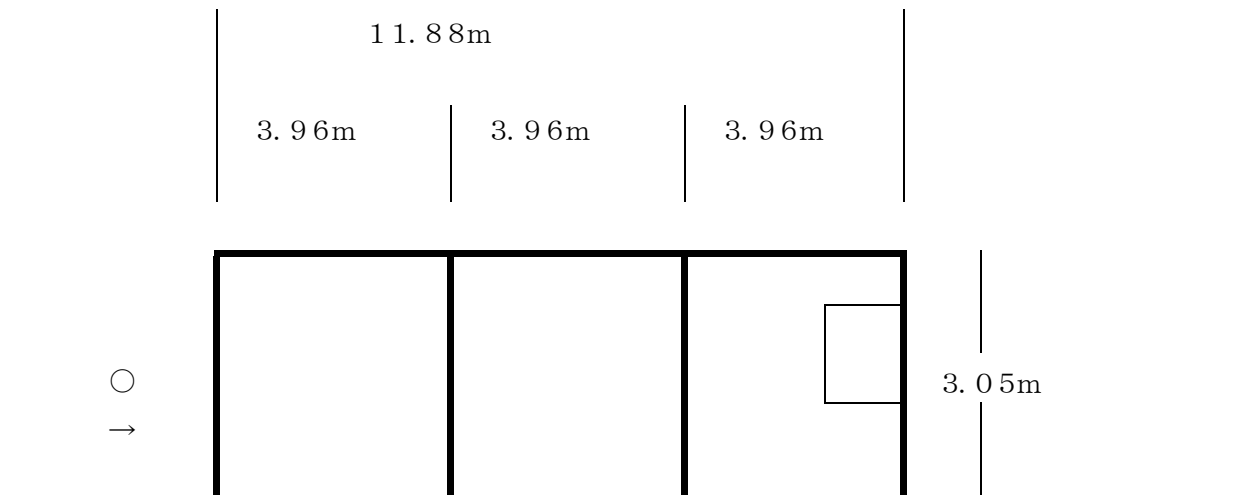
| | | |
|-------|-----|-----------------------|
| 大会長 | 1名 | 陸別町教育委員会教育長 |
| 副大会長 | 1名 | 陸別町水泳少年団育成会会長 |
| 総務員 | 1名 | 運営全般 |
| 競技監察員 | 2名 | 泳法および折返し等の監察 |
| 出発合図員 | 1名 | スタート合図 |
| 計時員 | 4名 | 各コース2名（主・副） |
| 招集員 | 2名 | 参加者の整理 |
| 記録員 | 2名 | 記録用紙への記載、記録証の作成 |
| 計 | 14名 | ※競技役員 of 兼務を認めるものとする。 |

5. 留意事項

- (1) 競技監察員は、泳法及びスタート、折返しの監察を行い競技者への助言を行う。
- (2) 出発合図員は、ホイッスル等により合図を行う。
- (3) 計時員は各コース2名で手動計測を行い、主計時員の計測タイムを記録とする。
主計時員の計測に不備が生じた場合は、副計時員の記録を採用する。
- (4) 招集員は、競技順及びコース順に競技者を整理する。
- (5) 記録員は、計時員からの記録を所定の用紙に記載する担当、記録証を作成する担当、その間を連絡する担当をそれぞれ置く。
- (6) 着衣のままプールサイドで見学することを認める。

◇◇◇カローリング◇◇◇ 期日：8月26日（土）

- (1) 競技者は1チーム3名で3個のジェットローラ（以下「ローラ」という）を使用しゲームを進める（1人1個のローラ）。参加対象は小学生以上とし、小学生については保護者等の付き添いまたは参加の条件をありとする。登録は5名までとし、送球員は自由である（ゲーム中の選手の変更はよいが、選手は必ず1回ローラを投球すること。また、交替した選手の再出場は認めない）。
- (2) コートは11.88m×3.05mのテープでフローアに設置する（バドミントンコート半面を使用）。投球地は短辺の中央外線に立ちローラを投球する。
- (3) ローラは、コート内3.96m～11.88m以内に投球位置から投球する。
- (4) ローラは、投球位置からどのような体勢で投球してもよい。
投げたローラは、移動されてもゲーム終了までそのままの状態に置く。
ライン上のローラは有効とする。ローラは1人1投
- (5) ローラによる不公平を防ぐため、イニングごとにローラを交換する。
(例→赤黒の場合、1イニング目に赤を使用したチームは、2イニング目は黒のローラを使用する)
- (6) 最初にジャンケンで先攻・後攻を決め、1イニング目は先攻チーム・2イニング目以降は勝ちチームの順でローラを投球する（各イニング内の投球順番は変更してもよい）。ただし、無得点で終了した場合、前のセットで先行だったチームが次セットも先行とする。
- (7) 得点の計算は、両チームのローラを全て投球し終わった後、ポイントゾーンに最も近いローラのチームが相手チームの一番近いものより近いもの全てが得点となる。なお、同距離の場合は、両チームにポイントゾーンのポイントが与えられる。
- (8) 両チームのローラがいずれもポイントゾーン上にない場合は引き分けで、両チームの得点は0点で次のイニングに進み、先攻の順序は同じとする。
- (9) ポイントゾーンの青、黄、赤の間の白色上に停止した場合は、低いポイントを採用する。5イニング終了時に総点数の多いチームが勝ちとする。同点の場合は、チーム代表者1名による勝敗決定戦を行う。（各チーム1個のローラを都度投球し、ポイントゾーンの中心から近いチームの勝利とする。）なお、両者、ポイントゾーンの中心から同距離の場合は代表者ジャンケンで決定する。
- (10) 組み合わせは出場チーム数により主催者で決定する。リーグ戦で同率の場合は、①得失点差、②代表者ジャンケンの順で順位を決定する。
- (11) コートは下記のとおり設計する。



◇◇◇パークゴルフ◇◇◇ 期日：8月27日（日）

1. 目的 ふれあいチャリティーパークゴルフ大会の開催により町民の親睦を深めることを目的とする。
2. 参加対象 小学生以上（ただし、保護者等の付き添いまたは参加の条件あり。）
3. 共催 陸別町教育委員会、陸別町社会福祉協議会
4. 会場 陸別町わかばパークゴルフ場
5. 大会内容 ふれあいチャリティーパークゴルフ大会要項のとおり
6. 景品 陸別町教育委員会教育長から以下の通り授与する。
 - ①各男女ブービー賞
 - ②各男女幸運賞
 - ③ホールインワン賞
7. 参加料 1,000円（チャリティー募金、参加賞、お楽しみ抽選券付）

◇◇◇ソフトボール◇◇◇ 期日：8月27日（日）

1. 試合前に小学生を対象としたホームラン競争を行う。
（バットやボールは小学生野球の規格のバットとボールを使用）
2. 中学生以上の参加者を2チームに分け、試合を行う。
3. イニングは9回、試合時間は2時間で行う。（試合予定時間：14：00）
同点の場合は延長戦タイブレークを行う。
（ノーアウトランナー2塁からのスタートとする。）
4. グローブ・バット等は規格品であること。
5. グローブについては各自用意する。
6. プレーやジャッジに対する抗議は代表者が行う。
7. 鳴り物等の応援を禁止とする。
8. ルールは2023年オフィシャル・ソフトボールルールに準じて行う。
9. グラウンドコンディションが悪い場合は、参加者全員で整備する。
10. 駐車場を含めた敷地内は禁煙とする。
11. 守備時、ファールゾーン草地へのボール進入は全てテイク1ベースとする。
攻撃時、打球についてはツーベースとする。
12. 塁審にミスジャッジがあると判断した場合、主審は塁審に確認後、ジャッジを訂正することができる。
13. 参加者は交流試合であることを意識して、お互いにルール、マナーを尊重して、試合を楽しむこと。